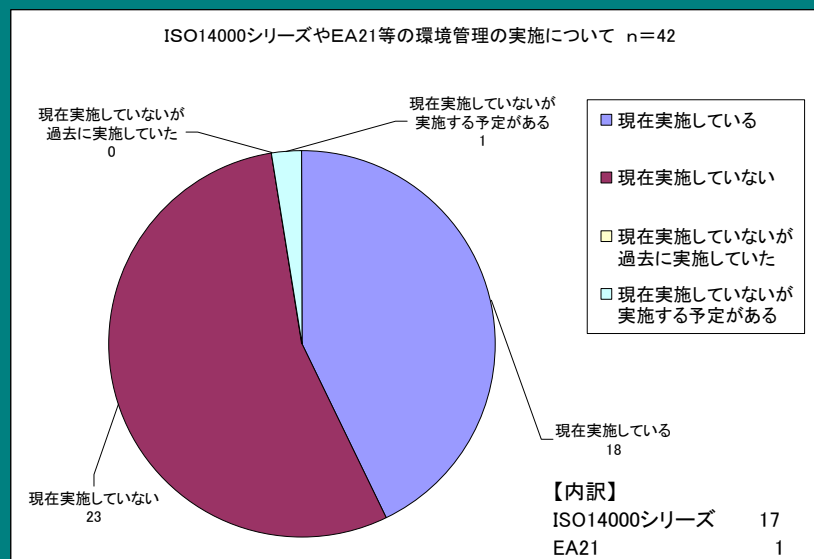
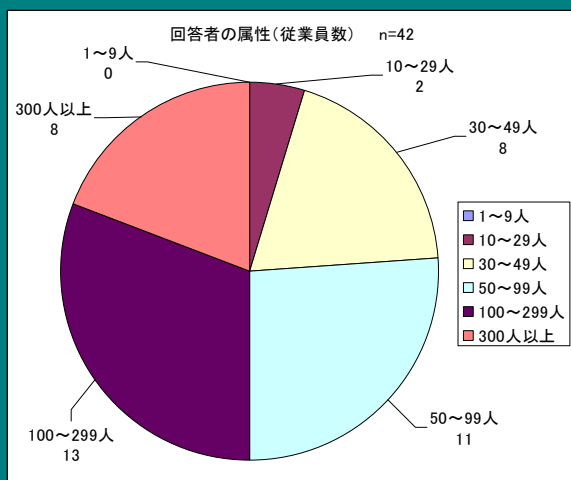
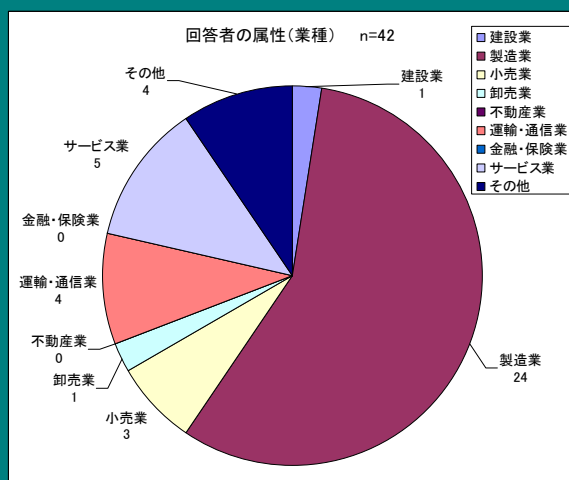


「場づくり」のためのアンケート調査結果

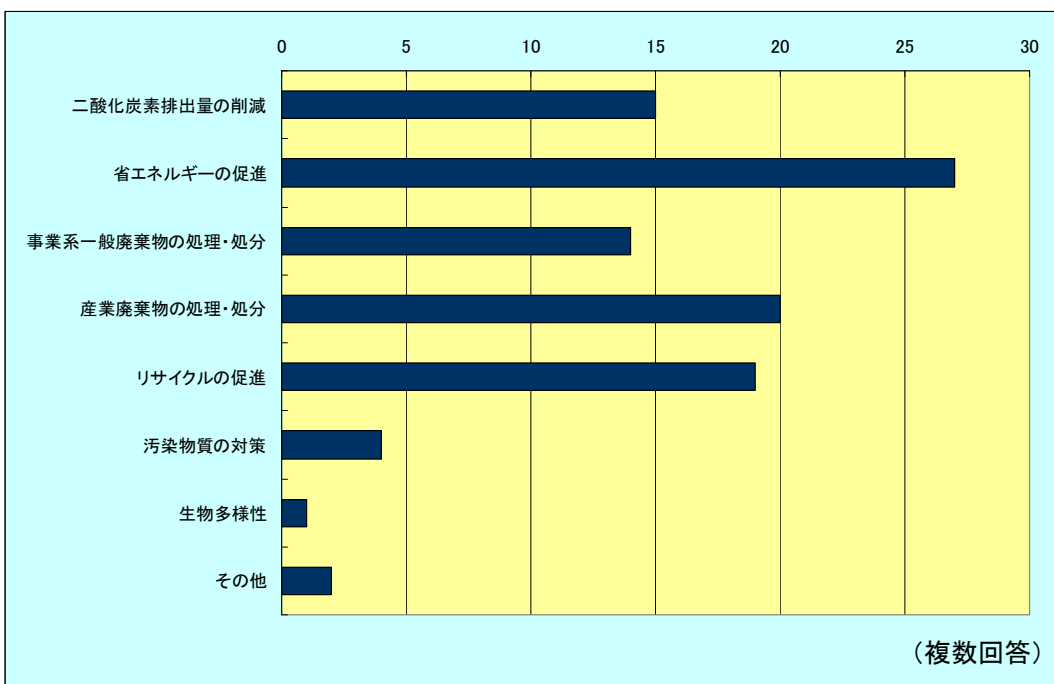
「第2次豊中アジェンダ21」の策定に伴うリーディングプロジェクトの「事業所環境担当者同士が出会い交流し学習しあい、新たな地域協働活動を展開する場づくり」チームでは、事業所の環境担当者のみなさま方がどのようなことに興味を持ち、またどのような悩みや問題を抱えているのかをお聞きし、「場づくり」に役立てるために、アンケートを行いました。



調査期間 平成22年(2010年)10月~11月
 調査対象 従業員数が30人以上の豊中市内の企業・事業所122社
 調査方法 メール便
 有効回収 42社
 回収率 34.4%



▼ 事業を行うにあたり取り組みたいと思う環境問題 n=42



▼ 環境担当者としての悩み・問題点(抜粋)

- 環境に対して一部の社員の意識は高いが、多数の人はあまり意識していない
- 廃棄物の処理・リサイクルにはコストがかかるのに、廃棄物の削減がなかなか進まない
- 法改正等へタイムリーに対応していくこと
- ISO14000シリーズ取得後数年が経過し、環境負荷のさらなる削減が難しくなっている
- 大企業のようにISOの専属担当者がいないので、継続がむずかしい

▼ 事業所環境担当者同士が出会い交流し学習しあい、新たな地域協働活動を展開する場に参加したいと思いますか。

参加したい — 6 どちらとも言えない — 23 参加する気はない — 8 その他 — 5

これから私たちは...

アンケート結果を踏まえて、①省エネの促進②産業廃棄物・一般廃棄物の処理・処分・リサイクル③二酸化炭素排出量の削減といった、事業所の環境担当者の方が今後取り組みたいと考えている問題について、環境担当者同士が出会い交流し学習しあう場を設定し、参加を呼び掛けていきます。